

※=====※

トラック 1

※=====※

★メルン：

あっ、お姉ちゃん～お客様だよ～

いらっしゃいませ～

○ローラ：

いらっしゃいませ夜明け亭へようこそ

この宿を経営しております、ローラです

★メルン：

妹のメルンで～す

○ローラ：

お客様はお一人ですね

本日はご宿泊でよろしいでしょうか？

はい、かしこまりました

ときにお客様…失礼ですが勇者様であらせられますか？

★メルン：

え～すご～い♥勇者様なんですか～？

○ローラ：

やはり…

貴方様の振る舞いや雰囲気が

普段お越しになるお客様とは一線を画す物でしたので

もしや…と思ひまして

★メルン：

わぁ～本物の勇者様なんて見るの初めて～♡

★メルン：

あっ…すごい～…♡とっても強そうな身体～…♡

腕も太くて…カッコいい～…♡

すでにエッチ！！！！

○ローラ：

こらこらメルン、失礼ですよ

★メルン：

あはは～♡勇者様、ごめんなさ～い♡

○ローラ：

メルンが大変失礼を致しました

お許し下さい

○ローラ：

さて、勇者様がお客様となれば、

しっかりとしたおもてなしをしなければなりませんね

★メルン：

そうだね、お姉ちゃん♡

おもてなし・・・
期待♡

★メルン：

あのね～…勇者様～…♡

カッコ良くて…つよ～い勇者様には…とっておきの宿泊プランがあるんだ…♡

名付けて…美人姉妹のおまんこで遊びたい放題プラン…♡

○ローラ：

私達の身体を…勇者様の好きにしてお使い頂ける特別プランとなっております…♡

いかがでしょうか…勇者様…♡

長旅のお疲れを癒す為にも…是非こちらをオススメしたいのですが…♡

★メルン：

ねえ～…勇者様…いいでしょ～…？♡

メルン達のお口も…おっぱいも…おまんこだって…勇者様の使いたい放題…♡

他の人にはしてない勇者様だけの特別プランなんだよ…？♡

とんでもないプラン
飛び出てきた！！！！

★メルン：

ちゅっ…♡ちゅっ…♡ちゅっ…♡ちゅぱっ…♡ちゅっ…♡

○ローラ：

ああ…ご心配に及ばずともお代は頂きません…♥

世界を救う勇者様から…お代を頂戴するなんて出来ません…♥

ですから全て無料でお使い頂けます…♥

嬉しいすぎるやつじゃん？！

○ローラ：

ちゅっ…♥ちゅぱっ…♥ちゅっ…♥ちゅぱっ…♥ちゅっ…♥

★メルン：

それじゃあ…特別プランでお泊りけて～い…♥

勇者様のチンボも…苦しそうにしちゃってるし…早速お部屋行こっか…♥

○ローラ：

私達の身体で精一杯おもてなしさせて頂きますね…勇者様…♥

※=====※

トラック 2

※=====※

○ローラ：

こちらが本日のお部屋です…♥

さっ、勇者様…♥

そちらのベッドにおかけくださいませ…♥

★メルン：

じゃあ…勇者様ぁ…♥

まずは、メルン達のお口でご奉仕するからね～…♥

勇者様…足開いて～…♥

○ローラ：

では、お足元に失礼して…♥

★メルン：

あっ…♥すっご～い…♥

変態勇者か?! いや、美人に迫られたら仕方ない、か。

勇者様ったら待ちきれなくて…こんなにテント張っちゃって…♥

○ローラ：

では早速、お脱がせしますね…♥失礼致します…♥

★メルン：

おっ…♡こ、これが勇者様のチンポ…♡

すごい長くて…♡ぶっとい…♡それに血管ビッキビキのイケメンチンポ…♡

○ローラ：

勇者様に相応しい素晴らしい物をお持ちですね…流石です…♡

○ローラ：

ブツも勇者れべる。笑

それに…♡すんすん…♡この臭い…♡おゝッ…♡くさ…♡

すんすん…♡とっても雄くさくて…♡ほっ…♡すんすん…♡

おゝッ…♡頭の奥まで響く…♡えっぐい臭いです…♡

くんくん…♡おほッ…♡堪りません…♡

○ローラ：

すんすん…♡すんすん…♡おゝッ…♡んおゝッ…♡すんすん…♡すんすん…♡

★メルン：

くんくん…♡んおゝッ…♡こんなの臭いだら…♡

匂いかぎかぎ楽しいwww

おゝッ…♡おまんこの奥…ムズムズしちゃう…♡くんくんッ…♡

チンポの根元…くっさ…♡おゝッ…♡くっせ…♡

こんなの臭いだら…頭バカになるっ…♡おゝッ…♡くんくん…♡

★メルン：

くんくん…♡くんくん…♡おゝ ッほ…♡

くんくん…♡んおゝ ッ…♡ほっ…♡くんくん…♡

○ローラ：

くんくん…♡おゝ ほっ…♡おゝ ～っ…♡

金玉の裏も…くっさっ…♡くさすぎます…♡

くんくん…♡おほッ…♡臭いが…♡おゝ ッ…♡

このチンポに…早く食べたい…♡食べたいっ…♡おゝ ッ…♡

くんくん…♡くんくん…♡

★メルン：

あ…やば…♡臭い嗅いだけで…まんこイク…♡

○ローラ：

おゝ ッ…♡チンポの臭いだけで…♡おゝ ッ…♡まんこ甘イキしてしまいますッ…♡

★メルン：

あゝ ッ…イクイクイク…♡まんこイク…♡チン嗅ぎアクメするッ…♡イグッ…！♡

★メルン：

おおゝ ～…♡やばっ…頭びりびりする…♡

★メルン：

ふ〜〜〜ッ…♥ふ〜〜〜ッ…♥おっ…♥ふ〜〜〜ッ…♥

○ローラ：

んお`ッ…♥こんなの`ッ…♥お`ッ…♥初めてです…♥ふ〜…♥ふ〜…♥

○ローラ：

あっ…♥わ、私達だけ楽しんで…申し訳ございません…♥

★メルン：

勇者様だってチンポ…気持ちよくなりたいたいよね…♥

2人とも楽しそうww

それじゃ早速…お待ちかねのチンポいただきま〜す…♥

★メルン：

ちゆるるっ…♥ちゅぞぞッ…♥れろれろ…♥

ちゅぞぞッ…♥んちゅッ…♥れろれろ…♥

○ローラ：

私も失礼致しますね…♥はむ…♥

○ローラ：

ちゆる…♥ちゅぞぞっ…♥ちゅぞぞ…♥れろれろ…♥ちゅぞぞっ…♥ちゆるッ…♥

★メルン：

ど〜お…？♥勇者様〜…♥私達のお口まんこで…♥

ちゅるるっ…♥チンポサンドされるの〜…♥ちゅるるっ…♥

どうかな〜…？♥れろれろ…♥ちゅるるっ…♥ちゅるるっ…♥

★メルン：

ちゅるるっ…♥ちゅぞぞッ…♥れろれろ…♥

ちゅぞぞッ…♥んちゅッ…♥れろれろ…♥

とんでもなくじゅぼじゅぼでいいと思いまっす！！

○ローラ：

私達の…この長い舌は…♥れろれろ…♥皆様にも…大好評でして…♥れろれろ…♥

こうやって…カリの所に…二人の舌を絡めて〜…♥

ちゅるるッ…♥いかがでしょうか〜…？♥ちゅるるっ…♥

○ローラ：

ちゅる…♥ちゅぞぞっ…♥ちゅぞぞ…♥れろれろ…♥ちゅぞぞっ…♥ちゅるッ…♥

★メルン：

ふふ…♥勇者様ったら…そんな下品で…マヌケなお顔しちゃって…♥

そんなに気持ちいいんだね〜…♥

マヌケww

★メルン：

だったら…思いっきり精液引っこ抜いてあげる…♥

あ〜ん…♥ちゅぞッ♥ちゅるるッ♥ぐっぽぐっぽッ♥んッ♥ちゅるるッ♥

★メルン：

ちゅるるッ♥ぐっぽぐっぽッ♥ちゅるるッ♥ぐっぽぐっぽッ♥

○ローラ：

あ〜♥もうメルンったら♥私にも変わりなさい！♥

★メルン：

ちゅぽんっ♥もう全く仕方がないなあ〜♥

○ローラ：

やった♥じゃ、頂きま〜す♥

ぶっぽっ♥ぶっぽっ♥ぐぽぐぽッ♥ちゅるるッ♥チンポおいひッ♥ちゅるるッ♥

ちゅるるッ♥ちゅぞッ♥ぐっぽぐっぽッ♥ちゅぞぞッ♥ちゅるるッ♥

やっぱ♥その辺の雑魚なんか目じゃないッ♥

ちゅるるッ♥ちゅぞッ♥勇者のチンポ♥おいひすぎっ♥

ぐっぽっ♥ちゅるる♥ほら精子だせっ♥ちゅるる♥ちゅぞぞっ♥ぐっぽぐっぽ♥

○ローラ：

ぶっぽッ♥ぶぽッ♥ぶぽッ♥ちゅぞぞッ♥

ぐっぽぐっぽッ♥ちゅるるッ♥ちゅぞぞッ♥

★メルン：

ふふっ…♥お姉ちゃんの豹変っぷりに…びっくりした…？♥

まあ後でちゃんと説明したげるから…♥

気持ちよ～くな～～～れ！

今は…しっかりチンポに集中して…しっかり精子吐き出すんだよ…？♥

ほ～ら…出せ出せ出せ…精子びゅ～しろ…♥

お姉ちゃんのお口の中に…勇者の精子…全部出せ…♥金玉の中…空っぽにしろ…♥

○ローラ：

んゝッむッ♥んゝ ～～～ッ…♥ごきゅ…♥ごきゅ…♥ぢゅるるっ…♥ごきゅ…♥

★メルン：

あ～、お姉ちゃんったら…♥私の分、残しといて欲しかったなあ…♥

○ローラ：

ぢゅるる～…ちゅっぽん…♥くちゃ…くちゃ…♥ごっくん…♥んっ…♥

○ローラ：

勇者様…精子…大変美味しかったです…♥ご馳走様でした…♥

※=====※

トラック 3

※=====※

○ローラ：

ふふっ…♥自分が置かれている状況に気づきましたか…？♥

そうです…あなたはサキュバスの餌場にみすみす入ってきた…

おバカな獲物って訳です…♥

おばか～～～変態おばか～～～～！！！！

★メルン：

勇者の癖に気づかなかったのかな…？♥

こんなショボいのが勇者だなんて…♥

立派なのはチンポだけなんだね…♥ふふっ…♥

○ローラ：

まあ…そんなおマヌケ勇者様には最期に…♥

極上の快樂でもって…あの世に送って差し上げますよ…♥

○ローラ：

じゅるり…♥それじゃ…チンポ頂きま～す…♥

このじゅるり、めっっっっっちやいい！！！！！！！！

○ローラ：

んおゝッ♥おゝッ♥おんゝッ♥おッほ♥このチンポ…ヤバッ…♥おゝッ♥

長くて…奥の気持ちいいところにッ♥ガツガツ当たってッ♥おまんこキクッ…♥

○ローラ：

んお` ッ♥おほッ♥お` ッ♥お` ッ♥おん` ッ♥んお` ッ♥おん` ッ♥

★メルン：

うわぁ…お姉ちゃんにこんな声出させるとか…♥

勇者様…相当自信もっていいよ…♥ とんでもないサキュバス姉妹…えっちだ…

まあ…自慢のチンポを他の女の子に使う事なく…

メルン達に食べられて…あの世に逝っちゃうんだけどねえ…♥

かわいそ〜…♥

○ローラ：

私達は…んッ…♥こうやって餌をおびき寄せて…相手を魅了するんです…♥

サキュバスですから…♥それは息をする様に簡単な事…♥んッ…♥

勇者、だめだめすぎるじゃん！！！！

○ローラ：

んお` ッ♥おほッ♥お` ッ♥お` ッ♥おん` ッ♥んお` ッ♥おん` ッ♥

★メルン：

そんで…ご飯が終わったら…次の餌場に行くために…

メルンの能力で、この宿屋丸ごと転移させてるって訳…♥

誰かさんと違って…勘のいい勇者に討伐されちゃ困るからね…♥

2人の能力がつよすぎる！！

○ローラ：

本当なら♡んおゝ ッ♡一生味わう事のないゝ ッ♡

サキュバスまんこを味わえるんですッ♡

最期にッ♡こんないい思いをして逝けるんですッ♡

んおゝ ッ♡感謝して欲しいくらいですよッ♡

ほら♡勇者様ッ♡出せ♡精子よこせッ♡

私のお腹をいっぱいにしろッ♡逝けッ♡ほらッ♡ほらッ♡

○ローラ：

んおゝ ッ♡おほッ♡おゝ ッ♡おゝ ッ♡おんゝ ッ♡んおゝ ッ♡おんゝ ッ♡

★メルン：

あ〜ッ♡もうラストスパート…？♡

お姉ちゃんたら…♡そんなにお腹空いてたんだ…♡

じゃ…勇者様…♡ばいば〜い…♡

○ローラ：

おゝ ッ♡おゝゝ 〜〜〜ッ♡イクイクイクッ♡まんこいっくゝ ッ♡んおゝ ッ♡

○ローラ：

ぐおッ♡精子ッ♡来たッ♡おゝ ッ♡おゝゝ 〜ッ♡

子宮の中にッ♡いっぱいッ…♡おゝ ッ♡おゝゝ 〜ッ♡

○ローラ：

お` ツ…♥んお` ツ…♥お` ツ…♥お` ～ツ…♥

ふ～～～ツ…♥んお` ツ…♥お` ～ツ…♥

★メルン：

あ～…イっちゃったね～…♥まあ…耐えられる訳ないよね…♥

精子を搾り取る為に…おまんこのヒダヒダが…細かくうねってるでしょ…♥

人間如きに耐えられる訳ない…サキュバスの優秀おまんこ…♥

さすがサキュバス・・・。

★メルン：

ねっ、そうでしょ？お姉ちゃ…

○ローラ：

お` ツ♥おほッ♥ふぎい` ツ♥お` ツ♥と、止めッ♥精子もう止めッ♥お` ツ♥

お腹いっぱいだからッ♥精子もういらな` …♥んお` ツ♥おお` ～ツ♥

あ～～～～～www

★メルン：

え…お姉ちゃん…？だ、大丈夫…？

○ローラ：

メルン…た、助けて…勇者を…と、とめ…

んふふふふふふふふwww

★メルン：

お姉ちゃん…！

★メルン：

あ…勇者様…！待ってッ…！きゃっ…！

あはは…に、逃げらんない…♥力つよ…♥

あっ…待って…♥待ってよ～…♥

メルン…お姉ちゃんみたいにおまんこ強くないの…♥

だから…ね…？♥手加減し t …

逆転～～♪

んおゝ ッ♥おゝ ～ッ♥おゝ ッ♥ぬおゝ ッ♥

おんゝ ッ♥あゝ ッ♥ダメッ♥あゝ ッ♥んおゝ ッ♥んおゝ ッ♥

お姉ちゃんが勝てないチンポにッ♥メルンが勝てる訳ッ♥んおゝ ッ♥

おゝ ッ♥おゝ ～ッ♥チンポながっ♥長すぎッ♥んおゝ ッ♥

奥にゴツンゴツン当たってゝ ッ♥子宮潰れちゃうッ♥

ダメになりゅッ♥おゝ ッ♥ぬおゝ ッ♥

おゝ ～ッ♥待ってッ♥おまんこイクッ♥イクイクイクッ♥イックッ！♥

ぐおゝ ッ♥イゝ ッ♥イッてゝ ッる♥おまんこイッてゝ るからッ♥ぐおゝ ッ♥

勇者様ッ♥ゆ、許してッ♥い、今ならッ♥おんゝ ッ♥

無事にここから出してあげるからッ♥

おゝ ッ♥んおゝ ッ♥ね？♥それでいいでしょッ！？♥おおゝ ッ♥んおゝ ～ッ♥

あゝ ッ♥チンポはやいッ♥んおゝ ッ♥ぐおゝ ッ♥おんゝ ッ♥おんゝ ッ♥おほッ♥

★メルン：

あゝッ♡やだやだやだッ♡精子ッ♡いないッ♡精子欲しくないッ♡

あッ♡お姉ちゃんみたいになっちゃうッ♡あゝッ♡助けてッ♡お姉ちゃ…♡

んおゝ ～～～ッ♡おゝ ～～～ッ♡おほッ♡

出されてるッ♡濃ゆいのゝッ♡出されてるッ♡

おゝッ♡待ってゝッ♡ホントに出しすぎだからッ♡

ぬおゝッ♡お腹いっぱいだからッ♡

さっきまでの余裕がwww
なくなっちゃったwww

子宮の中にまでッ♡精子詰めちゃやだぁ♡ぬおゝッ♡奥にへばりついてるッ♡

やけどすりゅッ♡おゝ ～ッ♡子宮ダメになりゅッ♡ぬおゝ ～ッ♡

おっ…♡おふ…♡ふへ…♡へ～…♡へ～…♡

ひ、ひぬ…♡おまんこひんじゃう…♡

★メルン：

ぬおゝッ！？♡おゝッ♡んおゝッ♡おゝッ♡おんゝッ♡おんゝッ♡おゝッ♡

まだ余韻イキが終わってなくて♡おまんこくたくたでッ♡

あッ♡んおゝッ♡おゝッ♡ぬおゝッ♡もうおまんこ無理ッ♡無理だからッ♡

許してッ♡勇者様ッ♡許しッ♡ぬおゝッ♡おんゝッ♡おんゝッ♡おゝッ♡

またイクッ♡おまんこイクゝッ♡おゝッ♡おんゝッ♡おんゝッ♡おゝ ～～～ッ♡

※=====※

トラック 4

※=====※

★メルン：

ゆ、勇者様…ゆるひて…♥

もうおまんこダメ…♥ダメになっちゃうからあ…♥

○ローラ：

お願いします…♥本当に…おまんこ限界です…♥

もう…許して下さいませ…♥

○ローラ：

へ…？お願いの仕方がなっていない…？

それ相応の作法があるだろうと…そう…仰るのですか…

か、かしこまりました…ほら…メルン…

ふっふふ～～～ん♪

★メルン：

うう…分かったよ…お姉ちゃん…

○ローラ：

この度は…勇者様を食べようとして誠に申し訳ございませんでした…

この通り…土下座してお詫びいたします…

★メルン：

雑魚まんこサキュバスの分際で…勇者様を騙してごめんなさい…

○ローラ：

まんこよわよわな癖に…偉そうな口を利いて…申し訳ございませんでした…

私達の雑魚まんこで良ければ…勇者様に差し上げますので…どうか…お許しを…

★メルン：

とんでもないへりくだり
手のひらくるっくるww

ごめんなさい…勇者様…

命だけは…メルン達の命だけは許して下さい…お願いします…

○ローラ：

こんな辱めを…受けるなんて…ッ！

★メルン：

あ、まだ反抗的ww

しかも…ちょっとチンポが強いだけの人間如きにいゝ…

○ローラ：

んおゝ ッッッ！♥

★メルン：

ふきゝ ッッッ！♥

○ローラ：

申し訳ございませんッ♥

生意気な口は叩きませんッ♥

だからお尻を叩くのッ♥許して下さいませッ♥

★メルン：

教育が手厳しいww

んおッ♥ごめんなさいッ♥勇者様ッ♥お尻は叩いちゃダメッ♥

マゾイキ癖ついちゃうッ♥からッ♥

お尻までよわよわ雑魚サキュバスになっちゃうッ♥

○ローラ：

ふきッッッ！♥

★メルン：

んおッッッ！♥

○ローラ：

ふぎゅッ♥おまんこ…イっくッ…♡

★メルン：

あッひッ…♥ぐおッ…んおッ…♡

○ローラ：

ひッ…♥ふひっ…♥ひ…♥ひッ…♥ひ…♡

★メルン：

ふ〜〜〜ッ…♥ふひッ…♥ひッ…♥ひ〜〜〜ッ…♥

○ローラ：

え…？おまんこをこっちに向けろ…？♥

★メルン：

わ、分かったよお…♥勇者様あ…♥

調教完了www

○ローラ：

これで…よろしいでしょうか…勇者様…♥

私達の雑魚おまんこ差し出します…♥

★メルン：

だから勇者様…♥お願い…優しく…♥優しくして…♥

○ローラ：

ぬおゝッ…♥指ふっといゝッ…♥おほッ♥おゝッ…♥

おまんこの弱いところ…♥探られてるッ…♥

★メルン：

しかも…ぐおゝッ…♥な、長くてッ…♥んおゝッ…♥

ゴツゴツしてりゅゝッ…♥んおゝッ…♥

★メルン：

おゝ ツ…♥んおゝ ツ…♥おほツ…♥おんゝ ツ…♥おんゝ ツ…♥おゝ ツ…♥

○ローラ：

お、おまんこの弱い所ですか…？♥

は、はい…♥おゝ ツ…♥お教え致します…♥

私のおまんこの弱い所は…おまんこのゝ ツ…入口の浅い所ですツ…♥

あっ…そのざらついたとこツ…♥

そこツ…♥そこをゴシゴシされるのが大好きなんですツ…♥

おおゝ ～ツ…♥んおゝ ツ…♥

セックスしてる時も…チンポそこに擦りつけてツ…♥

おまんこイクの大好きなマゾなんです～ツ…♥んほツ…♥

○ローラ：

んおゝ ツ…♥くひツ…♥おんゝ ツ…♥おゝ ツ…♥おゝ ツ…♥んおゝ ツ…♥

★メルン：

んおゝ ツ…♥おゝ ツ…♥メルンも言いますツ…♥

メルンのおまんこ弱い所ツ…白状しますツ…♥

メルンは…♥おまんこの真ん中のツ…♥

窪んだとこにゝ ツ…♥おゝ ツ…♥しょこ…♥しょこに指を引っかけてツ…♥

めちゃくちゃマゾ姉妹になったww

んお` ッ♥それッ♥ほじほじされるのが大好きなの` ッ〜…♥んお` ッ…♥

自分でおまんこオナニーする時も` ッ…♥

そこに指引っかけて` ッ…♥イキ散らかしてるの` ッ…!♥

えっちなのは変わらんなwww

○ローラ:

お` ッ♥ぬお` ッ♥指はやい` ッ♥ぐお` 〜〜〜ッ♥

★メルン:

弱いとこッ♥しつこい` ッ♥んお` ッ♥おお` 〜〜〜ッ♥

○ローラ:

う` 〜〜〜ッ♥イク` ッ♥おまんこイキ` ますッ♥

★メルン:

雑魚まんこイク` ッ♥負けアクメすりゅ` ッ♥ぐお` ッ♥

○ローラ:

お` 〜〜〜ッ♥イ` ッ…♥く` ッ〜〜ッ…♥お` ッほ…♥

おまんこ…負けるの…癖になってしまいますッ…♥お` 〜〜〜ッ…♥

★メルン:

おまんこ…絶対変なイキ癖ついちゃったあ〜…♥んお` ッ…♥

あ、頭ちかちかするッ…♥ずっとおまんこイって` ッ…♥

んお` ッ…♥ほっ…♥ふ〜〜〜ッ…♥

※=====※

トラック 5

※=====※

○ローラ：

ふ〜〜ツ…♥ひゅ〜〜ツ…♥も、もう…無理です…♥おまんこ限界です…♥

★メルン：

かなり、やられましたね。ふふ。

ひっ…♥ひゅ〜〜ツ…♥おまんこ負けたから…♥お願い…許して〜…♥

○ローラ：

じょ、条件を飲めば許す…？ほ、本当ですか…？

★メルン：

でも条件って何…？

★メルン：

魔王様を裏切れ…？

おお、勇者という役割を忘れていなかったか。

魔王様の所にメルンの能力で勇者様を送れっていうの…？

そんな事出来る訳ないでしょ…！

大体、勇者様が魔王様に勝てる保証なんてないし…！

○ローラ：

それにそんな事をすれば私達は…

勇者様が私達を守るですか…？本気で仰ってるんですか…？

私達は魔族なんですよ…？今までの事を鑑みれば、決して許される筈が…

★メルン：

結婚して、3人で一緒に静かな場所で暮らしたらいいって…何それ…

うう…どうしよ…お姉ちゃん…

勇者様の事…好きになっちゃったかも…

吊り橋効果というか、あの、んふふww

○ローラ：

うゝう…悔しいですが…私もです…

わ、分かりました…ご提案…謹んでお受け致します…

まあ、お互いハッピーならおっけえ👑笑

★メルン：

確かに人間におまんこ負けて…無様にイキ散らしたなんて…とんでもない屈辱だし…

人間に負けた雑魚サキュバスなんて同族にバレたら…

お嫁にいけなくなっちゃうからね…

★メルン：

あっそうだ…♥じゃあさ、勇者様…♥

★メルン：

魔王様の所に行く前に…赤ちゃん孕ませてよ…♥

勇者様…さっき散々中出ししたけど…

サキュバスって受精しない様に排卵をコントロール出来るの…♥

なんてこと！！！！
とんでもないえっちなサキュバスめ！！！！

○ローラ：

ここまでは…

勇者様に食い散らかされない様にずっと卵子をお腹の奥に隠してましたが…♥

今からは…勇者様に差し上げます…♥

ですから…是非赤ちゃんを孕ませて下さい…♥

卵子解放~~~~!!!!!!

★メルン：

それに…メルン達との赤ちゃんがいるってなったら…

勇者様もいっぱい頑張れるでしょ…♥ふふっ…♥

○ローラ：

さあ、どちらから赤ちゃんを孕ませて頂けるんですか？…♥

○ローラ：

あんっ…♥まずは私からですか…♥

お姉ちゃんなんだから当然…？♥なんですか…それ…♥ふふ…♥

でも…嬉しいです…♥

いっぱい…勇者様の精子下さい…♥

おまんこにへばりついて…取れないくらい…いっぱい出して下さい…♥

絶対孕んで差し上げますから…♥

★メルン：

あ〜…めっちゃイチャイチャしてていいなあ〜…♥妬けちゃうなあ〜…♥

○ローラ：

後でちゃんと勇者様が相手して下さいますから我慢してなさい…♥

ふふっ…♥先程と違って…随分とお優しいお顔ですね…♥

ああ…私もでしたね…♥

○ローラ：

はい…どうぞ…♥

もういっぱい味わったと思いますが…どうぞ…おまんこお召し上がり下さい…♥

○ローラ：

んっ…♥あっ…♥あんっ…♥あっ…♥あんっ…♥んっ…♥

優しいセックスも…♥んっ…♥出来るんですね…♥勇者様あ…♥あっ…♥あんっ…♥

え…？♥お互い様…？♥ふふっ…♥

幸せな未来が、見えるかも。しれない。

あっ…♥あんっ…♥んっ…♥あんっ…♥あっ…♥んっ…♥あんっ…♥

んっ…♥初めてです…♥あんっ…♥

愛を確かめ合うセックスなんて…♥あっ…♥あんっ…♥

私達は…人間を餌としか思ってませんでしたから…♥んっ…♥

こうして…いっぱい愛してもらうの…とっても気持ちいいですね…♥

あんっ…♥んっ…♥

私…とっても幸せです…♥あんっ…♥あっ…♥んっ…♥あんっ…♥

勇者様に見初められて…幸せ…♥

んっ…♥あっ…♥奥っ…♥子宮口に…チンポがちゅっちゅって…♥

キスしちゃってます…♥あんっ…♥

子宮が…恋しちゃってます…♥

あっ…♥子宮がチンポお迎えする為に…♥あんっ…♥降りちゃってるッ…♥

んっ…♥あんっ…♥す、好き…♥大好きです…♥愛してますっ…♥

虫が良い話ですが…♥一生をかけて勇者様のお側で…♥

今までの事を償って生きていきます…♥

んっ…♥あっ…♥勇者様…♥出すならキスを…♥

んっ…♥いっぱいべろちゅ～して下さい…♥んっ…♥

○ローラ：

ぢゅるるっ…♥んっ…♥れろれろ…♥ぢゅるるっ…♥ぢゅるる…♥大好きっ…♥ぢゅるるっ…♥ぢゅるるっ…♥れろれろ…♥

○ローラ：

んゝッ…♥んゝ　～～～ッ…♥んゝ　～～～ッ…♥

○ローラ：

はぁ…はぁ…♥いっぱい出してくれてありがとうございます…♥

勇者様…♥今、私の卵子に、勇者様の精子がいっぱい群がってますよ…♥

そしてその中の一匹が…んっ…♡あっ…♡

今、卵の中に…潜り込んだの分かります…♡

ん…♡勇者様…バッチリ受精しましたよ…♡おめでとうございます…♡

受精報告～～！！ありがとうございます！！！！

★メルン：

あ～…もうずるいずるい～…♡お姉ちゃん、幸せそうな顔しちゃって～…♡

勇者様あ～…♡今度はメルンにも赤ちゃん仕込んで～…♡

○ローラ：

勇者様…メルンが待ってますから…チンポ抜いて下さい…♡

んっ…♡あんっ…♡

★メルン：

じゃあ勇者様あ…♡メルンとは向かい合ってえっちしよ…♡

ほら、だっこ…♡だっこして…♡

最初の強制搾精エッチから
わからせごりごりエッチから
受精確定ラブラブエッチ
たくさん楽しめてすごく楽しいやつ

★メルン：

んっ…ぎゅ～～～っ…♡勇者様…大好き…♡ふふっ…♡

それじゃ…早速チンポ挿れるね…♡んっ…♡

★メルン：

あっ…♡ん～～～っ…♡

あっ…♡あんっ…♡あんっ…♡あんっ…♡あっ…♡あんっ…♡んあっ…♡あんっ…♡

勇者様…♥んっ…♥大好きっ…♥好きっ…♥

んっ…♥メルンも勇者様のお側に…ずっといる…♥

んっ…♥お姉ちゃんに負けないくらい元気な赤ちゃん産む…♥

あんっ…♥勇者様との赤ちゃん…いっぱい産むからね…♥

んっ…♥あんっ…♥んっ…♥あんっ…♥あっ…♥あんっ…♥んっ…♥あっ…♥

ほら…勇者様あ…♥あんっ…♥

メルンの赤ちゃん卵に…♥勇者様の精子いっぱい引っかけ…♥妊娠させて…♥

あんっ…♥あっ…♥あんっ…♥あんっ…♥あっ…♥

ちゅ〜…♥ちゅ〜しよ…♥お姉ちゃんともしたんだから…♥メルンも…♥

★メルン：

んっ…♥ぢゅるっ…♥ぢゅるるっ…♥ぢゅぞぞッ…♥ちゅっ…♥ちゅぱっ…♥

んっ…♥勇者様…♥ぢゅるるっ…♥出して…♥

精子びゅっびゅして…♥ぢゅぞぞッ…♥

★メルン：

んゝッ…♥あゝ〜〜〜ッ…♥精子…奥にびゅっびゅって…♥んあゝッ…♥

んっ…♥メルンの赤ちゃん卵…逃げられなくなってる…♥んっ…♥あっ…♥

★メルン：

勇者様のオタマジャクシが…♥メルンの赤ちゃん卵に…♥

あっ…♥入ってくるっ…♥あっ…♥

んっ…♥今、ぷちゅんっ…って♥赤ちゃん卵の中に…

勇者様の精子飛び込んできたよ…♥

これでメルンも妊娠確定…♥おめでとう、勇者様あ…♥

受精おめでと〜〜〜う♡♡♡

★メルン：

んっ…♥それじゃ少し休憩したら転移の準備するね…♥

○ローラ：

いいですか…？勇者様…♥絶対に帰ってきて下さいね…♥

私達を妊娠させておいて…帰ってこなかったら許しませんからね…♥

★メルン：

ラブラブ〜〜〜！！！！

そうだよ…？♥それにメルン達、立派な裏切り者だし…

勇者様が帰ってこないと困っちゃう…♥

ちゃんと帰ってきてくれると信じてるからね…♥

★メルン：

だから…頑張ってね…パ〜パ…♥

○ローラ：

はい、頑張って下さい…あなた…♥